

# 2024年度ハンググライダー新人戦 大会要項

日本学生フライヤー連盟関西支部  
2024 年度ハンググライダー新人戦実行委員長 松澤千尋

## 1：公認・後援大会

JSFF公認、JHF後援の大会とする。

## 2：参加資格

JHFフライヤー会員証が有効な者、各自の指導教員に参加許可を得られた者、心身共に健康な者、新人戦未出場の者、高高度フライト100本以内の者。

ただし、7-2項の部門に参加できるのは高高度フライト10本以上のものとする。

## 3：参加機体

F. A. I. クラス1、かつシングル機に限る。 使用機体は原産国の運用限界が明記された物とする。

## 4：参加機体の変更

原則として、同機種・同サイズとする。

破損により修理不能の機体変更は、競技委員長の判断により他機種・他サイズのものに変更することができる。

変更の際は、競技委員長にその旨を伝え、機体検査を受けること。

## 5：装備

ヘルメット、パラシュート(180日以内(2024年 9月 2日以降)にリパックされたもの)、サブライン、ロック付きカラビナを必ず装備すること。

飛行中は上空デジタル無線を使用する。

## 6：タスクの成立及び大会成立

- ・タスクの成立： 選手全員少なくとも1本フライトできた場合成立とする。
- ・大会の成立：大会の成立条件は、次の2項目(I, II)が共に達成されたときである。
  - I. タスクが少なくとも1本は成立する。
  - II. 出場者数が3人以上である。

## 7：順位の決定

各フライトでの得点を7-1項、7-2項の2つの部門によって決定し、最も点数の高いフライトの点数をそれぞれ順位決定に採用する。

### 7-1：ターゲット部門

14-1項の得点計算方法によって決定し、最も点数の高いフライトの点数を順位決定に採用する。た

だし、点数が同列の場合、ターゲットとの距離の近い方を上位とする。

### 7-2：ばくだん落とし部門

14-2項の得点計算方法によって決定し、最も点数の高いフライトの点数を順位決定に採用する。た

だし、点数が同列の場合、ターゲットとの距離の近い方を上位とする。

## 8：大会役員の権限

大会中は、大会役員の指示に従わなければならない。

競技に支障を来す行為をした選手は、大会役員の判断でその日のフライトを失格或いは大会失格とする場合がある。

9：フライト失格

雲中飛行・飛行禁止空域フライト・空中接触・フライトルール違反の他、危険な飛行と判断される場合そのフライトを失格とする場合がある。

10：大会失格

危険行為・不正行為・飛行禁止空域内ランディング・大会規定に違反した選手は、大会役員会に諮り大会失格とする場合がある。

11：事故及び損害賠償

大会期間中、万一事故・傷害や損害が生じた場合、大会規定・エアリアルールに則り本人の責任に於いて速やかに処置し、本部に報告すること。

又、主催者や大会関係者に対して責任追及、損害賠償などの請求を決して行わないこと。

12：抗議

抗議申し立ては、トラブル発生後一時間以内に文書で供託金20,000円を添えて競技委員長に提出すること。供託金は抗議が正当と認められた場合返還される。

13：公式掲示板

公式掲示板を大会本部及びテイクオフに設置し、当日のフライト内容などを発表するので、選手は公式掲示板を確認すること。

14：得点計算方法

以下の14-1項、14-2項により定められる。ただし、細かな判断は大会運営側に委ねられる。

14-1：ターゲット部門

2022年度HGリーグ2ndクラス競技規定に準拠する得点計算を行う。

- ・最初に身体の一部が接地してから安全に停止するまでの全軌跡中最もターゲットから離れた点と  
ターゲット間の距離を計測する。
- ・計測は1cm単位で行う。
- ・計測は最大3000cmまで行い、それよりも離れていた場合は距離得点を0点とする。

得点計算

a) 距離得点

ターゲットからの距離を  $D$  とすると、距離得点  $P_t$  は

$$P_t = 700 \times (1 - D(\text{cm}) \div 3000(\text{cm})) \text{ とする。}$$

b) 合計得点

合計得点  $P$  は  $P = (P_t + S_b) \times S_c$  とする。

ただし  $S_b$  (セーフティボーナス) : ベースバーも膝もつかず両足で立った場合 300  
ベースバーが地面についたが両足で立った場合 200  
その他の場合 0

$S_c$ (セーフティ係数) : 通常 1

ボディラン、ノーズが地面に触れた場合 0.5

身体や機体を損傷した場合 0

14-2：ばくだん落とし部門

- ・飛行中に空中から軍手またはそれに準ずるものを落とし、その落下地点とターゲット間

の距離を  
計測する.

- ・計測は 1 c m 単位で行う.
- ・計測は最大 3000cm まで行い, それよりも離れていた場合は距離得点を 0 点とする.

得点計算

a) 距離得点

ターゲットからの距離を  $D$  とすると, 距離得点  $P_t$  は

$P_t = 700 \times (1 - D(\text{cm}) \div 3000(\text{cm}))$  とする.

b) 合計得点

合計得点  $P$  は  $P = P_t \times S_c$  とする.

ただし  $S_c$ (セーフティ係数) : 通常 1

落下時に人に当たった場合 0

15 : ハラスメント規定

日本学生フライヤー連盟ハラスメント規定が適用される.